

# 施策評価表(平成20年度の振り返り、総括)

作成日 平成 21 年 3 月 31 日

施策No.	42	施策名	広域連携の推進
主管課名	企画政策課	主管課長名	川岸 勇一
関係課名			

施策の目的 【対象】	①市民 ②県内市町村	対象指標名	単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
		人口	人	46,723	46,459	46,036		
		県内市町村数	市町村	15	15	15	15	15

施策の目的 【意図】	○広域的な取組により、市民が良質で、安価なサービスを受 受できる。 ○共同処理により事務の効率 化が図られる。	成果指標名	単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度目標	22年度目標
		①広域で連携して実 施している事業数	事業	21	21	22	22	22

成果指標設 定の考え方	他市町村と共同処理を行っている事務事業や相互利用が可能なサービス等の数の推移をみることで、広域連携の推進の参考となることから、これを成果指標とした。 総合計画では、目標値を設定せずに、参考指標として数値の変化を把握することとしている。
----------------	--

成果指標の 把握方法 (算定式な ど)	企画政策課から各課へ照会
------------------------------	--------------

施策の成果 向上に向け ての住民と 行政との役 割分担	市 民	広域的なイベントの開催や市民レベルの相互交流を行う。
	行 政	圏域の共通課題に対する取り組みや課題解決に努める。 市域を超えた施設利用、サービス利用に対する市民のニーズの把握に努める。
	そ の 他	

施策No.	42	施策名	広域連携の推進
20年度の 評価結果	1. 施策の成果水準とその背景(近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること)		
	ア. 成果水準の推移(成果水準がここ数年どのように推移しているかを中心に記述)		
	広域連携事業の数は、少しずつ増えてきている。		
	イ. 近隣他市との比較(成果水準が近隣他市と比較してどうであるかを中心に記述)		
	市町村合併が進んだ結果、県内の市町村数は15市町村となっている。 他市町村も、広域圏をはじめ共同処理事務など広域行政に取り組んでいる。 魚津市では、介護保険事業とケーブルテレビ事業を単独で実施しているが、黒部市以東の1市2町は共同で両事業を実施しており、滑川市は介護保険事業は単独で実施、ケーブルテレビ事業は1市2町で実施している。		
	ウ. 住民期待水準との比較(成果水準が住民が期待していると思われる水準と比較してどうであるかを中心に記述)		
	市民は効率的で質の高い行政サービスを期待しており、市民のニーズにこたえながら広域連携による取り組みの拡大に努めている。		
	2. 施策の成果実績に結びついているこれまでの主な取り組み(事務事業)の総括 (ここ数年の間、施策の成果向上に貢献してきた主な事務事業の取組み内容を中心に記述)		
	①新川広域圏事務組合 ゴミ処理行政を中心に、し尿処理や火葬業務など広域圏事務組合で効率的に実施している。 平成17年度に小児急患センターを黒部市民病院内に開設した。		
	②広域連合の設置 後期高齢者医療制度に対応するため、平成18年度から富山県内の全市町村からなる富山県後期高齢者医療広域連合が設置された。		
③広域窓口サービスの実施、保育所相互利用の実施			
④広域観光圏 新川地域の観光事業の連携を図り、観光客の来訪・滞在の促進、地域経済の活性化を目指すことを目的に3市2町からなる富山湾・黒部峡谷・越中にかかわ観光圏協議会を平成20年度に設立した。			
3. 施策の課題認識及び21年度の取り組み状況(予定)			
(20年度末で残った課題、既に21年度に取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
引き続き、現在の広域事業を推進する。 消防力の強化や効率化を図るため、消防の広域化が課題となっており、県が示した枠組みを参考に関係市町村による検討を進める。 北陸新幹線開業後の並行在来線存続や利便性の確保について、県や沿線市町との十分な協議を進める。			

施策の トータル コスト	区 分	単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	3	3	5		
B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	651,208	573,096	527,712			
C. 事務事業に要する年間総時間	時間	1,560	1,663	1,942			
D. 人件費 (C×1時間あたりの平均人件費)	千円	6,412	6,669	8,166			
E. トータルコスト (B+D)	千円	657,620	579,765	535,878	0	0	
効率性 指 標	対象(受益者)1単位あたり、若しくは市民1人あたりの施策の F. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	13,938	12,266	11,463		
	同上	円	137	143	177		
	G. 人件費 (定義式 : D/人口)	円	13,938	12,266	11,463		
	同上	円	14,075	12,409	11,640		
	H. トータルコスト (定義式 : E/人口)	円	13,938	12,266	11,463		

施策42.広域連携の推進(資料)

広域連携の推進事業数

	共同処理事務又は相互利用等	18	19	20	21	形態等
1	広域市町村計画	1	1	1	1	新川広域圏事務組合
2	ゴミ処理	1	1	1	1	
3	し尿処理	1	1	1	1	
4	勤労青少年ホーム	1	1	1	1	
5	老人保養センター(新川荘)	1	1	1	1	
6	火葬場(西部斎場)	1	1	1	1	
7	新川拠点都市地域	1	1	1	1	
8	新川広域圏小児急患	1	1	1	1	
9	ふるさと市町村圏基金ソフト事業	1	1	1	1	
10	牧場	1	1	1	1	新川育成牧場組合
11	常勤職員退職手当事務	1	1	1	1	富山県市町村総合事務組合
12	市町村消防補償事務	1	1	1	1	
13	非常勤職員公務災害補償事務	1	1	1	1	
14	市町村税滞納整理事務	1	1	1	1	
15	市町村会館の維持管理・職員研修	1	1	1	1	富山県市町村会館管理組合
16	後期高齢者医療制度	1	1	1	1	富山県後期高齢者医療広域連合
17	市職員の共済関係事務	1	1	1	1	富山県市町村共済組合
18	国民健康保険審査支払業務等	1	1	1	1	国保連合会
19	とやま広域窓口サービス	1	1	1	1	県内市町村
20	住民基本ネットワーク	1	1	1	1	県内市町村
21	保育所相互利用	1	1	1	1	関係市町村
22	富山湾黒部峡谷越中にいかわ観光圏			1	1	3市2町
	合 計	21	21	22	22	